

第1章 一般概況

1 国名

大韓民国 (Republic of Korea)

2 面積

100,032.74 k m² (2008年、日本(377,923.14 k m²)の約1/4)

※韓国統計庁統計情報システム



3 人口

48,456 千人（韓国統計庁 DB「年齢別(全国)推計人口」（2007 年））

(1) 人口及び少子高齢化率

韓国の人口の約 21.5%がソウル特別市に集中しており、首都圏（ソウル特別市、仁川広域市、京畿道）には全人口の約 50%が集中している。また、首都圏に比べ、その他（地方圏）における高齢化率が高くなっている。

〈図表 1-1〉 人口及び高齢化率（推計値）

区 分	韓 国					日 本
	48,456	首都圏			その他	
ソウル特別市		仁川広域市	京畿道	24,263		127,775
人口（千人）		10,422	2,664	11,107		
人口比率(%)	100.0	21.5	5.5	23.0	50.0	—
高齢化率 (%)	9.9	8.2	7.1	7.3	12.2	21.5

※高齢化率：65 歳以上人口の占める割合

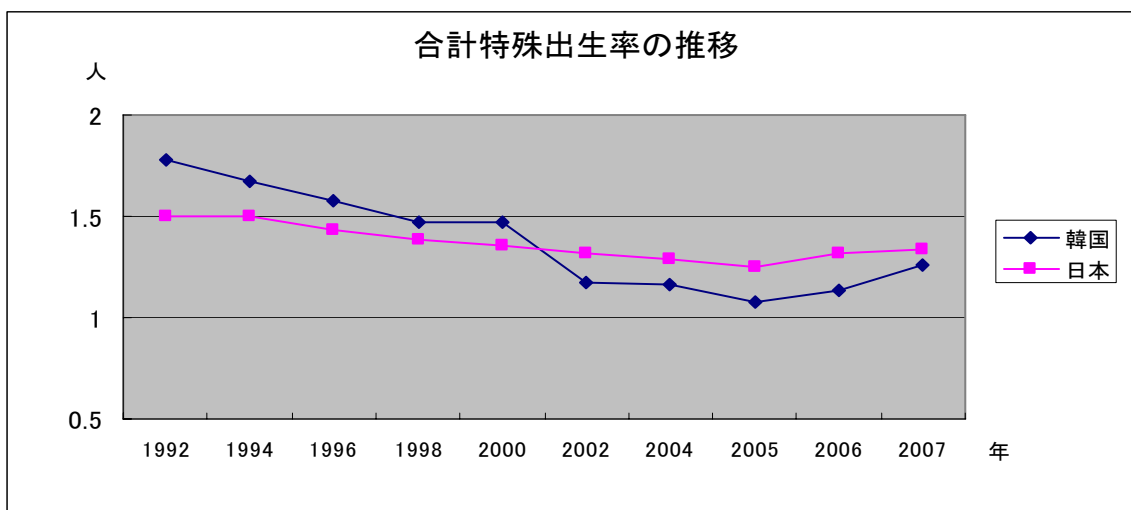
※韓国人口及び高齢化率：韓国統計庁 DB「年齢別(全国)推計人口」（2007 年）」

※ソウル特別市 HP「人口統計 2007 年」、仁川広域市 HP「第 47 号仁川統計年報 2006 年人口」、京畿道 HP（2006 年 3 月 31 日現在人口）

※日本人口及び高齢化率：総務省統計局「人口推計月報」（2007 年 11 月 1 日現在）

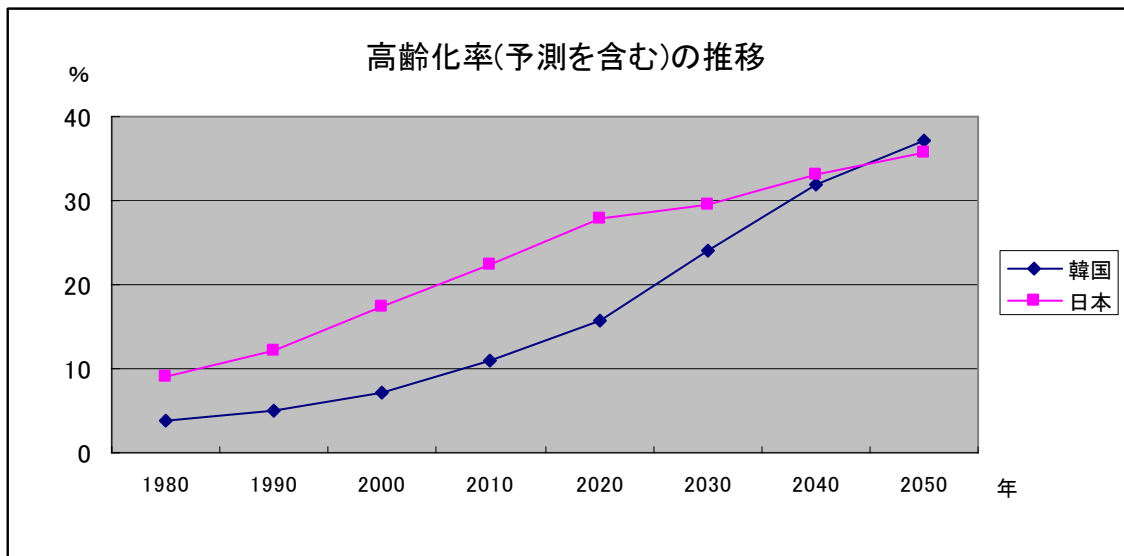
《少子化問題》

日本を上回るペースで、少子化が進行している。ただし、2005 年に 1.08 の世界最低の水準を記録した出生率だが、2006 年は 1.13、2007 年は 1.26 と 2 年連続で上昇している。



《高齢化問題》

少子化と同様、高齢化も日本を上回るハイペースで進行しており、2050年には日本をしのぐ（37.2%）との予測もある。



(外務省HP「韓国経済の現状と日韓経済関係（北東アジア課、平成19年1月）」より抜粋)

(2) 在留邦人数

全国に 22,488 人、ソウル市内に 8,370 人が居住している。

〈参考〉日本外務省「平成 18 年度の海外在留邦人数調査統計」

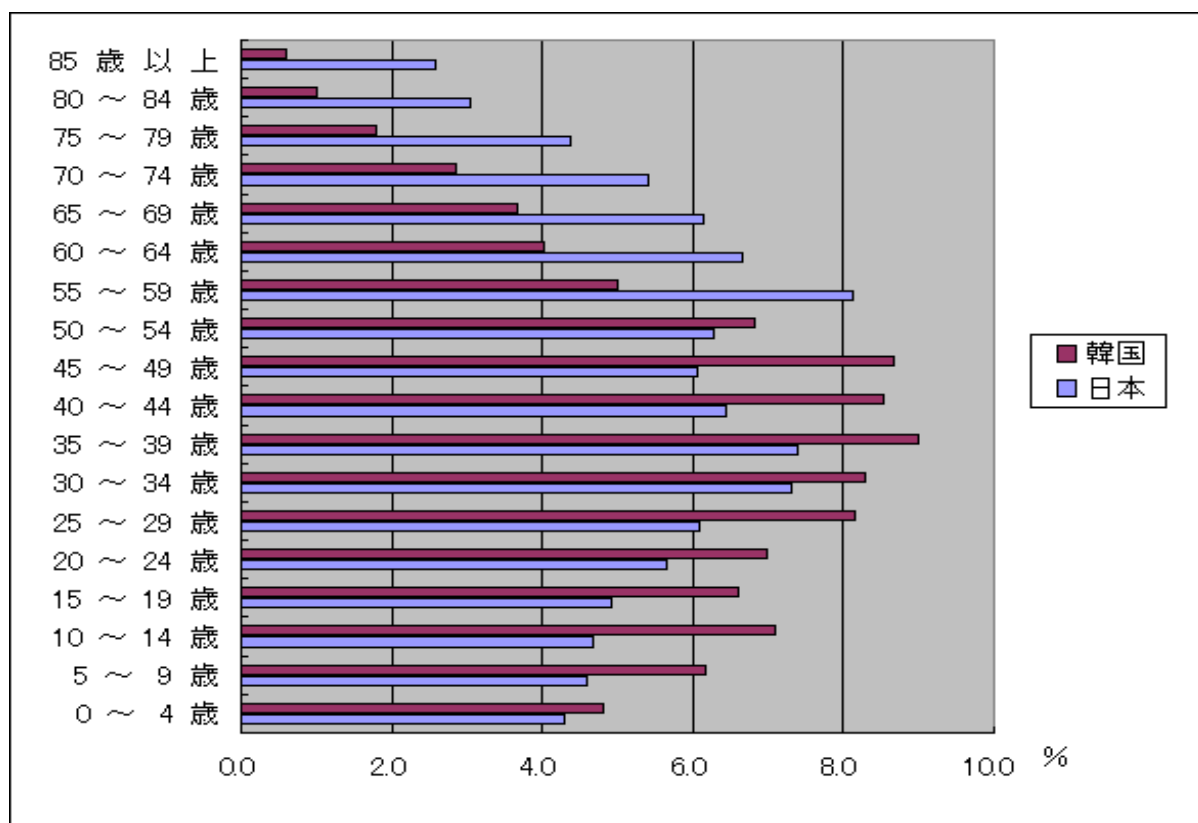
〈図表 1-2〉 日韓年齢別人口分布比較

(単位:千人)

	日本	構成比	韓国	構成比
総数	127,775	100.0%	48,456	100.0%
0 ~ 4 歳	5,433	4.3	2,305	4.8
5 ~ 9 歳	5,871	4.6	2,991	6.2
10 ~ 14 歳	5,980	4.7	3,438	7.1
15 ~ 19 歳	6,272	4.9	3,197	6.6
20 ~ 24 歳	7,232	5.7	3,386	7.0
25 ~ 29 歳	7,783	6.1	3,943	8.1
30 ~ 34 歳	9,339	7.3	4,022	8.3
35 ~ 39 歳	9,444	7.4	4,360	9.0
40 ~ 44 歳	8,236	6.5	4,133	8.5
45 ~ 49 歳	7,743	6.1	4,201	8.7
50 ~ 54 歳	8,018	6.3	3,303	6.8
55 ~ 59 歳	10,376	8.1	2,416	5.0
60 ~ 64 歳	8,524	6.7	1,950	4.0
65 ~ 69 歳	7,837	6.1	1,784	3.7
70 ~ 74 歳	6,931	5.4	1,381	2.9
75 ~ 79 歳	5,586	4.4	873	1.8
80 ~ 84 歳	3,880	3.0	483	1.0
85 歳以上	3,289	2.6	289	0.6

〈総務省統計局 HP 人口推計月報 (平成 19 年 11 月 1 日現在)〉

〈韓国統計局 統計 DB 年齢別推計人口 (2007 年)〉



4 地 形

三方を海に囲まれ、大小 3,400 もの島がある。国土の 70%が山岳地帯であり、分水嶺をなす太白（テベック）山脈は東北部から南部へ緩やかに延びている。西部は平野が広がり穀倉地帯となっている。

5 気 候

年平均気温は 6～16℃の分布で地域差が大きい。最も暑い 8 月平均気温は 18～25℃、最も寒い 1 月平均気温は零下 6～7℃程度（ソウルでは零下 20℃となることがある）となり、四季がはっきりしている。年平均降水量は 1,316mm であり、地域別では中部地方 1,200～1,400mm、南部地方 1,300～1,600mm、慶北内陸地方 1,000～1,200mm、南海岸地方 1,600～1,800mm となっている。年平均降水量の 60～70%が 6～9 月に偏って降り、同時期には韓国を多くの台風が通過することもあり、洪水がこの期間中に多く発生している。

6 韓国のシンボル

(1) 国旗：「太極旗（テグッキ）」と呼ばれる。朝鮮時代末の 1882 年に朴泳孝（パク・ヨンヒョ）などが日本へ外交使節として派遣された時に初めて使用され、翌年国旗として定められたと言われる。また、大韓民国成立後の 1949 年 10 月 15 日には、文教部告示の「国旗製作法」で正式に定められた。



(2) 国歌：「愛国歌（エグッカ）」と呼ばれる。正式に国歌として制定されてはいないが、国歌に準じ歌われており、作詞者は不明、作曲は安益泰（アン・イクテ）。

(3) 国花：むくげ（ムグンファ）

(4) 国木：松（ソナム）

(5) 国鳥：かささぎ（カチ）

(6) 国獣：虎（ホランイ）

7 民族衣装

韓服（ハンボク）と呼ばれ、現在の形になったのは 200 年程前と言われる。スカートをチマ、上着をチョゴリ、ズボンをパジと呼ぶ。

8 食文化

主食のご飯に汁物、各種おかずを組み合わせるスタイルは日本の食卓と似ている。材料には唐辛子、ニンニク、ネギなど体を温め、新陳代謝を高める食材をはじめ様々な野菜がよく使われ栄養たっぷりである。

食事の際にはお椀を置いて食べるのがマナーになっているなど、日本との違いも多い。

(1) 唐辛子：コチュと呼ばれ、17 世紀に九州地方から伝来したと言われる。韓国料理の代表的な香辛料で、唐辛子みそ（コチュジャン）は各種韓国料理の薬味のベース

になる。

- (2) キムチ：韓国料理における漬物の総称。白菜のペチュキムチ、大根の角切りのカクトウギ、キュウリのオイキムチ、水キムチ（ムルキムチ）などが代表的。
- (3) 焼肉：牛のあばら骨の肉を食べるカルビ、ロース肉のトゥンシム、薄切り肉をタレにつけたプルコギなどがあり、豚肉・鶏肉も食する。

9 住居

伝統的な韓国スタイルの瓦家は今ではあまり目にするのではなく、洋風住宅やアパートが増加してきている。特に大都市周辺の高層アパート群は圧巻である。（全世帯の約半分がアパート等の共同住宅に居住する。特にソウル市の場合 70%を超える。）韓国の住宅における最大の特徴は、オンドルと呼ばれる床暖房である。現在はスチーム・パイプを床に通し、温水により床暖房を行なっている。

10 言語

韓国語は、ウラル・アルタイ語に属すると考えられ、文法などは日本語に類似する。韓国語を表記する文字「ハングル（韓文字）」は、朝鮮王朝第4代国王である世宗（セジョン）大王の命により 1443 年に作成され、1446 年に「訓民正音（フンミンジョンウム）」として公布された。1910 年に韓国人研究者の間で「ハングル」という名称が用いられた。「ハングル」は、10 個の基礎母音、14 個の子音、11 個の複合母音を組み合わせて発音を表す表音文字であり、子音で終わる音節が多い。文字の組み合わせにより、音節は 140 通り（4 組の同音節があるため現実には 132 通り）となる。

11 姓名

韓国人の姓は大部分が 1 文字であり、現在約 300 の姓が確認されている。韓国統計庁「2000 年人口住宅総調査の姓および本貫集計結果」によると、金（ギム）が 992 万 6,000 人で、全人口の 21.6%を占めている。次いで李（イ）が 14.8%、朴（パク）8.5%、崔（チ）4.7%、鄭（ジョン）4.4%等であった。

男女ともに結婚によって姓が変わることはなく、子供は父親の姓を名乗る。韓国ではごく親しい友人を除いては、人の名前を呼ぶときに苗字と名前を合わせて呼ぶ。

12 祝祭日

〈図表 1 - 3〉 2008 年の韓国の祝祭日一覧（※は旧暦対応のため、毎年日にちが変わる。）

日付	祝祭名
1月1日	新正月（元旦）
2月6日～2月8日※	ソルラル（旧正月）
3月1日	三・一節（3・1独立運動記念日）
5月5日	オリニナル（こどもの日）
5月12日※	釈迦誕生日
6月6日	顕忠節（戦没者慰霊日）
8月15日	光復節（独立記念日）
9月13日～9月15日※	チュソク（秋夕＝（旧盆））
10月3日	開天節（建国記念日）
12月25日	クリスマス

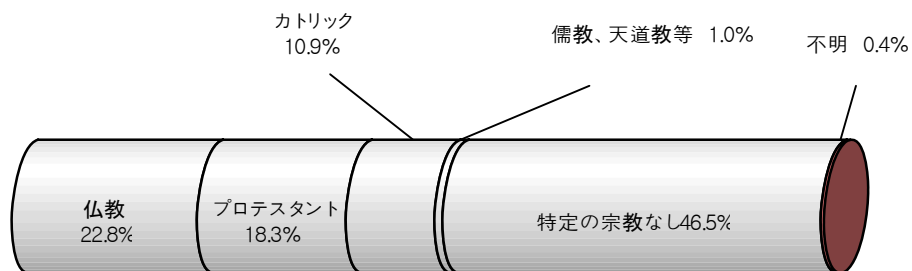
日本のような振替休日の制度はない。

13 通貨

ウォン（100ウォン＝約10.6円）（2008年7月末）

14 宗教

〈図表 1 - 4〉 宗教分布



〈統計庁調査(2005年)〉

15 歴史

(1) 先史時代

朝鮮半島には約 70 万年前から人が住み着き、約 3,000 年前には青銅器文化が伝えられ、今日の韓国人の祖先となる。なお、韓国の神話では、紀元前 2333 年檀君王儉（ダンクンウァンコン）が古朝鮮を建国したとされている。

(2) 三国時代 (B. C. 1 世紀～668 年)

多くの部族国家が建国され、紀元前 1 世紀頃には高句麗、百済、新羅の 3 国に統合される。

(3) 統一新羅時代 (676～935 年) (首都：慶州)

新羅が 3 国を統一。文化・芸術の興隆に努め、仏教文化が栄える。

(4) 高麗時代 (918 年～1392 年) (首都：開城)

権力抗争で衰退した新羅を高麗が併合。仏教文化をさらに発展させた。高麗青磁や八万大蔵経などが有名。

(5) 朝鮮時代 (1392 年～1910 年) (首都：漢城《ソウル》)

勢力が衰えた高麗を滅ぼした朝鮮王朝は、儒教に基づく国家体制を築いた。世宗大王によるハングル作成を始め、あらゆる分野で飛躍が見られたが、外国の侵攻や列強諸国の利権争いで次第に衰えていく。

(6) 日本統治時代 (1910 年～1945 年) (首都：京城《ソウル》)

1910 年の日韓併合条約により、日本の統治下に置かれた。独立運動が激しく行なわれたが、終戦により解放される。

(7) 大韓民国 (1948 年～) (首都：ソウル)

独立後も 1950 年に朝鮮戦争が起こるなど多難な道を歩む。その後、朴大統領の指導により「漢江の奇跡」と呼ばれる高度経済成長を達成、ソウルオリンピックの開催に続き、OECD への加入と、順調に発展を遂げていたところを金融経済危機に直面。厳しい調整局面を迎えるが、見事に危機を克服した。2000 年には、平壤で初の南北首脳会談を実現、2002 年に FIFA ワールドカップが日韓で共同開催された。

<図表 1-5> 日韓年代比較表

日 本	西 曆	韓 国	
縄 文	1500	先 史 時 代	
	1000	初 期 国 家 (古 朝 鮮)	
	500		
	紀元前		
弥 生	紀元	高 句 麗	
	100		百 濟
	200		
古 墳	300		
飛 鳥	400		
飛 鳥	500		
奈 良	600	渤 海	
	700		統 一 新 羅
	800		
平 安	900		
	1000	高 麗	
鎌 倉	1100		
南 北 朝	1200		
	1300		
室 町	1400	朝 鮮	
	1500		
安土・桃山			
	1600		
	1700		
江 戸	1800		
明 治 ・ 大 正	1900	日 本 統 治 時 代	
昭 和	1945	大 韓 民 国	
平 成	1989		

〈図表 1-6〉 韓国現代史年表（1945 年～現在）

1945 年	米ソ両軍が進駐し、38 度線を境界線とする分離統治がなされる。
1948 年	南に大韓民国（大統領－李承晩）、北に朝鮮民主主義人民共和国（首相－金日成）樹立。ソ連軍撤退。
1949 年	アメリカ軍撤退。
1950 年	朝鮮戦争勃発。
1953 年	朝鮮休戦協定調印。米韓相互防衛条約締結。
1960 年	学生による反政府デモ勃発により、李承晩政権退陣。
1961 年	軍事クーデターにより、朴正熙が最高会議議長に就任。
1963 年	朴正熙が大統領に就任。
1965 年	日韓基本条約調印。
1966 年	韓米行政協定調印。
1967 年	朴正熙が大統領に再選。ソウルに日本大使館、釜山に領事館設置。
1968 年	1・21 事件（北朝鮮の武装工作隊とソウル市で交戦）起こる。
1970 年	セマウル運動始まる。京釜高速道路開通。
1971 年	南北赤十字予備会談開始。4・27 総選挙で朴正熙、金大中に辛勝。
1972 年	南北赤十字本会談開始。
1973 年	「朝鮮の自主的平和統一に関する南北共同声明」が発表される。 金大中事件起こる。
1974 年	ソウル地下鉄開通。
1976 年	板門店事件起こる。
1979 年	朴正熙大統領暗殺。全斗煥がクーデターにより実権掌握。
1980 年	光州事件起こる。
1981 年	全斗煥が大統領に就任。
1983 年	ソ連軍による大韓航空機撃墜事件起こる。
1984 年	全斗煥大統領訪日。
1985 年	全斗煥大統領訪米。南北経済会談・南北赤十字会談開催。
1986 年	金浦空港で爆弾テロ事件起こる。第 10 回アジア競技大会ソウルで開催。
1987 年	民正党盧泰愚代表委員が特別宣言（6・29 民主化宣言）。 大韓航空機爆破事件起こる。
1988 年	盧泰愚が大統領に就任。第 24 回オリンピックがソウルで開催。
1990 年	初の南北首相会談ソウルで開催。
1991 年	大韓民国、国際連合に加盟（朝鮮民主主義人民共和国も同時加盟）。
1993 年	金泳三が大統領に就任。
1996 年	韓米首脳会談及び日韓首脳会談開催。 全斗煥元大統領及び盧泰愚前大統領の逮捕。 2002 年サッカー・ワールドカップ大会の日韓共同開催決定。 OECD に加盟。

- 1997年 韓国経済の悪化、IMF（国際通貨基金）への支援融資依頼。
- 1998年 金大中が大統領に就任。第1回日韓閣僚懇談会開催（鹿児島県）。
- 1999年 第2回日韓閣僚懇談会開催（済州道）。
- 2000年 南北首脳会談開催（平壤）
- 2001年 日韓首脳会議開催（ソウル）
- 2002年 日韓国民交流年
サッカー・ワールドカップ大会の日韓共同開催
日韓首脳会議開催（東京）
第14回アジア競技大会が釜山で開催。
- 2003年 盧武鉉が大統領に就任。
日韓首脳会談開催（ソウル）
- 2004年 盧武鉉大統領の弾劾訴追案が可決（3月12日）
日韓首脳会談開催（済州道、鹿児島県）
- 2005年 日韓国交正常化40周年「日韓友情年2005」
日韓首脳会談開催（ソウル、釜山 APEC）
- 2006年 日韓首脳会談開催（ソウル）
- 2008年 李明博が大統領に就任。

16 国土利用

2006年地目別国土利用現況によると、面積全体の65.1%が林野で、21.4%が農地で、6.0%が宅地、工場用地及び公共用地として利用されている。

〈図表1-7〉 主要地目別国土利用（2006年） （単位：km²，%）

全国	農耕地			林野	宅地	工場用地	公共用地				河川	その他
	計	農地	牧場用地				計	学校用地	道路	鉄道用地		
99,617 (100.0)	21,296 (21.4)	20,731 (20.8)	565 (0.6)	64,885 (65.1)	2,498 (2.5)	598 (0.6)	2,870 (2.9)	256 (0.3)	2,493 (2.5)	121 (0.1)	2,977 (3.0)	4,493 (4.5)

注：（ ）内は比率。農地とは、田・畑と水源をいう。
（2006年 建設交通統計年報）